数学・数理解析専攻（数理解析系）志望研究分野調査書

この調査書は志望研究分野・基礎知識・研究意欲等を知るための資料となりますので、黒インクまたは黒ボールペンで明瞭にできるだけ詳しく書いてください（ワープロなども可）。口頭試問とともにこの調査書及びレポートの内容は合否判定の資料となります。

氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（フリガナ）

出身：　　　　　　　大学　　　　　　　　学部（もしくは学系）　　　　　　　　　　　学科

　　　（西暦）　　　　　　年入学　（西暦）　　　　　　年卒業（予定）

（セミナー・講究をとった場合はその指導教員名：

テキスト名（著者名）：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 志望する研究分野を、下の表から選び、下の枠内に記入してください。志望分野が不明の場合は未定と記入してください。

分野： 整数論 数論幾何 代数幾何学 複素解析幾何 微分幾何学

位相幾何学 代数解析 表現論 作用素環論 関数解析

偏微分方程式 調和解析 確率論　　　　　　数理物理学　　　　場の量子論

流体力学　　　　　理論計算機科学　　ソフトウェア科学　数理論理学　　　　離散数学

最適化　　　　　　アルゴリズム論

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第１志望分野 | 第２志望分野 | 第３志望分野 |
|  |  |  |

1. 希望する指導教員（複数可）があれば上の各志望分野ごとに記入してください。

各教員の研究分野と指導方針については、この募集要項の教員の紹介と、数理解析研究所ホームページ http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/daigakuin/ にあるPDFファイルを参照してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第1志望分野 | 第2志望分野 | 第3志望分野 |
|  |  |  |

（３）

（ⅰ）今までに読んだ数理科学関係の専門書の中で、上で第１志望分野に選んだ分野に関するものの著者とタイトルを挙げてください（複数可）。一部分しか読んでいない場合も、どの部分を読んだか（例えば1章－3章等）を付記して書いてください。

（裏ページに続く）

（ⅱ）その他に読んだ数理科学関係の専門書を、志望分野に選んだ分野以外のものも含めて、同様に挙げてください。

（ⅲ）特に面白いと感じた講義や関心をもった数理科学関連のトピックスは何ですか。簡潔に書いてください（複数可）。

（ⅳ）数理解析研究所で勉強したいと思う具体的テーマ（複数可）があれば書いてください。現時点での希望で結構です。

（４）　志望研究分野調査書と次の（ⅰ）～（ⅲ）を出願書類に添えて提出してください。用紙のサイズは原則としてA4サイズとし、各ページは左右それぞれ20mmの余白を設けてください。

　　（ⅰ）志望分野に向けて現在まで勉強してきたことの概要を3～5ページ程度にまとめてください。

（ⅱ）これまで学んだ数理科学関係の理論・定理で印象に残ったもの、自分で取り組んだ問題、自作のコンピュータ・プログラムなどから一つ選びレポートを書いてください。

長さは2、3ページ程度またはそれ以上とし、長い場合には1ページのレジュメをつけてください。（理論・定理や問題の名称・概要を書き、その他感心した点、議論のポイント等をつけてください。）

（ⅲ）（ⅱ）のレポートの要約を10行程度の英語の文章にまとめてください。